

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	どんぐり学園 香芝校		
○保護者評価実施期間	2026年 2 月 16 日 ～ 2026年 3 月 14 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2026年 2 月 16 日 ～ 2026年 3 月 7 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの活動スペースが十分に確保されている ・年中児・年長児の個別の支援に取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具やおもちゃは必ずその都度片付けるため、片付ける場所も戻しやすいように工夫している。 ・1人/週1回で個室を利用して2人から3人の個別療育を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生面・整理整頓を履行していく。より安心・安全の環境づくりを心がけてたいと思います。 ・毎日の療育時間に個別の支援を取り入れていきたい
2	子どもが通所を楽しみにしている	子ども達自身が選択肢を作ってご自身に選んでもらったり、表情やジャスチャーから読み取るように努めています。また、職員間で当日の様子を全て共有し、子ども達にとってより良い支援につなげています。	さらに楽しみに通所してもらえるように、もっとご家族とも連携を取り職員間で情報を共有する事に時間を使っていきたい
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	当日療育終了後にお会いできる保護者様とは支援内容を直接指導員とお話出来る。お会いできない保護者様には支援内容を細かく丁寧に連絡帳に記入しています	引き続き、職員全員で丁寧な対応を心がけていきたいとおもいます。。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていない	保護者様からの個別相談に対するアドバイスや助言は出来ているが多くの保護者様を対象とした研修や情報提供の取り組みは出来ていなかった	各種マニュアルや避難訓練の実施のみを扱ったお手紙等の案内を発信するなどの、しっかりと情報を伝えることが出来る仕組み作りに取り組みます
2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか周知されていなかった	保護者様への情報発信として行っている中で療育に関する事に偏った情報発信になってしまっていた	月予定などに当確内容も含めて広く周知するように改善したいと思います
3			